

住民こそ主人公・住民のための市政を

明日の相模湖

No. 925

2026年4月号

発行：日本共産党相模湖支部

住所：相模原市緑区寸沢嵐794-3

宮崎あき子気付

電話：042(685)1046

mail: jcpsagamiko@gmail.com

表1

衆院比例定数45削減した場合の試算

2026年衆院選	自民	維新	中道	国民	参政	みらい	共産
比例得票数に応じた 比例議席（移動調整前）	81	13	35	18	14	11	4
小選挙区議席	249	20	7	8	0	0	0
総議席	330	33	42	26	14	11	4
比例45削減議席	64	11	27	11	8	8	2
減少率	21%	15%	23%	39%	43%	27%	50%
削減後の総議席	313	31	34	19	8	8	2
減少率	5%	6%	19%	27%	43%	27%	50%

表2

比例45削減した場合の各ブロック定数

	現行	試算（削減数）
北海道	8	6（-2）
東北	12	9（-3）
北関東	19	14（-5）
東京	19	14（-5）
南関東	23	17（-6）
北陸信越	10	8（-2）
東海	21	15（-6）
近畿	28	21（-7）
中国	10	8（-2）
四国	6	4（-2）
九州・沖縄	20	15（-5）
計	176	131（-45）

衆院比例45削減案

自民・維新で総議席の8割超に

自民党と日本維新の会は先月、衆院議員定数を現行の465議席から約1割の45議席を削減する法案を国会に提出する方針を決めました。

維新側が強く主張する「比例代表のみの45削減」とした場合、中小政党の議席減少が大きくなり、自民・維新だけで総議席の8割超を占めることが「しんぶん赤旗」の試算でわかりました（表1）。多様な民意を切り捨て、いまでさえ目に余る与党の「数の横暴」がさらに強まるのは避けられません。

45削減後の比例定数は131に減少します。2020年国勢調査の人口を基に比例11ブロックの定数を議

席配分方式で試算すると表2のようになります。

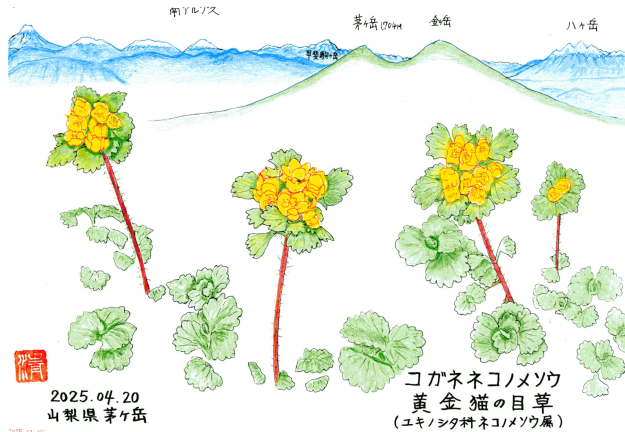
削減後の定数のもとで、2月の衆院選で各党が得た比例票で比例議席を試算すると、自民64、維新11、中道改革連合27、国民民主11、参政・チームみらい各8、日本共産党2となります。減少率は自民は5%ですが、共産党は50%にもなります。

比例代表中心の選挙制度に改革を

定数削減で切り捨てられるのは主権者＝国民の声です。とりわけ比例をターゲットにした定数削減は、少数意見、少数政党を排除し、多様な民意の反映をいっそう困難にしています。

議員定数を含む選挙制度のあり方は、民主主義の土台であり、国民的議論が不可欠です。政権与党の身勝手な結論を押し付けることは許されません。

日本共産党は、民意と議席に著しい乖離（かいり）を生み出す小選挙区制は廃止し、民意を正確に反映する比例代表中心の選挙制度へと改革することを求めています。



コガネネコノメソウ(黄金猫目草) ユキノシタ科ネコノメソウ属

名著「日本百名山」
の著者の深田久弥が、
登山中に脳卒中で倒れ、
亡くなった山梨県の茅ヶ岳で、毎年4月第3日曜日、「深田祭」が
明日あるとラジオで云ったので昨年の4月
20日、思い立って一番列車で韭崎へ向かい
ました。

この日韭崎駅から無料シャトルバスが運行されたので、それを利用しました。登山口ではセレモニーが行われ、登山者には記念バッチやあんばんが配られました(有料)。
私も他の登山者と共に、山頂をめざしました。沢沿いのカラマツ林で久し振りにコガネネコノメソウを見つけました。小さいけれど黄色い色が目立ちます。コガネノメソウは、割と標高のあるカラマツ林などで見られるネコノメソウです。

けっこうきつい急登を頑張つて、久し振りに山頂に立ちました。見ると大パノラマが広がっていました。富士山を始め、残雪の南アルプス、中央アルプス、八ヶ岳連峰、金峰山や瑞牆山など、昔なじみの大好きな山々が待っていました。胸が熱くなって見つけていました。
下山路は別の道を下るようになっていて、途中鮮やかな紫色のミツバツジの花や、小さい花のマメザクラがいっぱい見られました。

令和7年度 公民館まつり お天気に恵まれ賑やかに

3月7〜8日の2日間に渡つて令和7年度の公民館まつりが行われました。7日のオープニングは北相中生活文化部のバンド演奏が始まりました。同級生の応援も多く活気にあふれていました。(写真右)



展示の部門では「共に生きる社会を考える会」が今年も参加し、やまゆり園事件を「忘れない・風化させない・後世に伝える」と来場者に訴えています。(写真左)

